

第1学年*組 国語科学習指導案			
平成*年*月*日(*) 第*校時		1年*組教室	
指導者 ***			
育成する国語の能力	論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。		
単元名	根拠を明確にしながら、表現する力を高めよう		
単元目標	<p>○優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしようとする。 (関心・意欲・態度)</p> <p>○論理の構成や展開を工夫し論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめることができる。 (書く能力) (「B書くこと」の(1)のイ)</p> <p>○文や文章の組み立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすることができる。 (知識・理解) ([伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項]のイの(イ))</p>		
単元の評価規準	関心・意欲・態度	書く能力	知識・理解
	・根拠に基づいて自分の考えをまとめ、論理的に展開された文章を書こうとしている。	・根拠に基づいて自分の考えをまとめ、論理的に展開された文章を書いている。	・文や文章の組み立て、語句の意味、用法及び根拠に基づいた文章の書き方を理解している。
取り上げる言語活動	根拠に基づいて、説明や意見などを書くこと。(「B書くこと」の(2)のイ)		
題材(教材)	「間の感覚」高階秀爾(『高等学校 改訂版 国語総合』第一学習社) ワークシート①～⑦		
単元(教材)について	<p>(1)生徒観：知識を増やす学習に重点が置かれ、身に付けた知識を活用し、定着させる学習の機会が十分でなく、自分で思考・判断し、表現する力に乏しい。</p> <p>(2)教材観：類比・対比を巧みに用いて論を展開している文章や他のクラスメイトの文章を読み、ワークシートにおいて根拠に基づいてどのように文章を構成すれば他者の理解を得やすいかを学習することで、論理的に展開された文章を書くことができる。</p> <p>(3)指導観：様々な文章を読み構成や展開を確かめさせることや自身の文章に対しての他者の意見を得させることで、自身の文章にどう生かすかを考え、実際に書くことができるようにする。</p>		
指導計画(学習計画)	主な学習活動		主な評価
	<p>1 「テレビの価値」について400字から600字程度でワークシート①に自分の意見をまとめる。</p> <p>2 5人でグループを作り、ワークシート①を読み合い、ワークシート②にそれぞれの意見を評価する。「間の感覚」の一部を読み、類比と対比を用いた説明についてワークシート③で確認する。</p> <p>3 ワークシート④を用い、根拠に説得力を持たせるためには裏付け(具体例、説明、引用など)が必要であることを確認する。ワークシート⑤に関する意見をまとめる。</p> <p>4 5人グループを作り、ワークシート⑤について一番説得力があるものを選び、グループごとに発表する。ワークシート⑥に「テレビの価値」について意見文を書くための構成メモを作成する。</p>		<p>・(知識・理解)に関する評価 他者の文章の良いところを書いている。</p> <p>・(書く能力)に関する評価 適切な裏付けを用いて記入している。</p> <p>・(知識・理解)に関する評価 類比と対比を用いて説明しようとしている。</p>

	<p>5 ワークシート⑦に「テレビの価値」について 400字から 600字程度で再度自分の意見をまとめる。これまでのワークシートを見て、論理的な文章を書くことができたかをワークシート⑧に記入しながら確認する。</p>	<p>・（書く能力）に関する評価 適切な根拠を用いて、対比と類比を入れながら文章を書いている。</p>
--	--	---

本 時 案 （第5時）

<p>本時の目標</p>	<p>○根拠に基づいて自分の考えをまとめ、論理的に展開された文章を書こうとしている。 （関心・意欲・態度） ○根拠に基づいて自分の考えをまとめ、論理的に展開された文章を書くことができる。 （書く能力） ○文や文章の組み立て、語句の意味、用法及び根拠に基づいた文章の書き方ができる。 （知識・理解）</p>
--------------	--

学習活動	指導上の配慮事項など	評価・方法など
<p>1 本時の活動の趣旨を聞く。</p> <p>2 ワークシート⑥を参考にしながら「テレビの価値」についての意見文をワークシート⑦に 400字から 600字程度で書く。</p>	<p>○ワークシート⑥を返却し、本時の活動の趣旨説明を行う。</p> <p>○対比と類比を入れて根拠を示して書くように気をつけさせる。</p>	<p>○対比と類比を用いながら明確な根拠を示して書こうとしている。 （関心・意欲・態度） ワークシート⑦の記述量の確認 ・おおむね満足できる状況を実現していない生徒へは本人の記入したワークシート②③④を返却し、論理性のある文章に必要な要素を確認させる。</p>
<p>根拠に基づいて自分の考えをまとめ、論理的に展開された文章を書く。</p>		
<p>3 ワークシート①と⑦を読み比べて、自己評価をワークシート⑧に記入する。</p> <p>4 単元の学習内容について振り返る。</p>	<p>○ワークシート⑧を配付、ワークシート①②を返却し、最初に書いた文章との違いをワークシート⑧にまとめさせる。</p> <p>○これまでのプリントを返却し、内容を確認させ、反省と感想を記入させる。</p>	<p>○対比と類比を用いながら明確な根拠を示して書くことができる。 （書く能力） ワークシート⑦⑧の記述内容の点検</p>